

政 治 ・ 経 済

問題1. 次の文章を読んで、以下の設問に答えよ。

「人間は（ ① ）的動物である」とは、古代ギリシャの哲学者（ ② ）の言葉である。人間は他人との関係性のなかで生きる存在であり、個人や集団での利害の調整や紛争の解決を図らなければならない。この調整の過程を（ ③ ）という。そして、人々が決定に従うよう一定の法を定め強制する力を Ⓐ政治権力 という。

（ ③ ）は国家と結びついて理解されることが多い。国家の三要素は国家意思の最高決定権や統治権、国の独立性を意味する Ⓑ主権 と（ ④ ）、（ ⑤ ）である。国家の役割は、平和な秩序の維持に限る Ⓒ夜警国家 から、より広く国民にサービスを提供する福祉国家へと変化してきたと言われている。

国家は法に基づいて組織され、国家の法は、国の基本法である（ ⑥ ）と、国や国民相互の関係を規律するために制定される（ ⑦ ）が中心となる。法は国家と個人の間を規律する（ ⑧ ）と、私人相互の私的な関係を規律する Ⓓ私法 に大きく分けられる。さらに、後者の領域に属することがらを、国家が福祉や平等の観点から調整するために介入した法が（ ⑨ ）である。

このように、各法律のように成文化された制定法のほかに、Ⓔ文章化はされていないが慣習や判例によって法規範として認められ、慣習が国民の法意識によって支持され、（ ⑩ ）を補充する役割を果たす法（不文法）も存在・機能している。法があることで社会生活がより安定的なものとなることが期待されているのである。

問1. 空欄（ ① ）から（ ⑩ ）に入る最も適切な語句を以下の語群から選び、記号で答えよ。ただし、各語句は1回のみしか使用できない。

【語群】

- | | | | | |
|-------|---------|------------|--------|--------|
| a. 法律 | b. 法治主義 | c. 慣習法 | d. 国民 | e. ルソー |
| f. 民法 | g. 社会法 | h. 憲法 | i. 政治 | j. 行政 |
| k. 社会 | l. 条約 | m. 刑法 | n. ロック | o. 領域 |
| p. 公法 | q. 成文法 | r. アリストテレス | | |

問2. 下線部Ⓐについて、ドイツの社会学者マックス＝ウェーバーは、政治権力の形成と内容から支配の正当性について3分類した。このうち「伝統的支配」「合法的支配」に加え、もう一つの支配を何というかを答えよ。

問3. 下線部㉓について、著書『国家論』で主権の概念を提唱したフランスの思想家は誰かを選び記号で答えよ。

- ア. ルソー
- イ. ボダン
- ウ. ホッブズ
- エ. モンテスキュー
- オ. ロック

問4. 下線部㉔について、治安と国防のみが国家の役割とされている状況を「夜警国家」と表現したドイツの政治学者を選び記号で答えよ。

- ア. エンゲルス
- イ. マルクス
- ウ. ビスマルク
- エ. ラッサール
- オ. ベーベル

問5. 下線部㉕について、私法に該当しないものを選び記号で答えよ。

- ア. 財政法
- イ. 商法
- ウ. 民法
- エ. 会社法
- オ. 戸籍法

問6. 下線部㉖について、不文法に該当するものを全て選び記号で答えよ。

- ア. 労働基準法
- イ. 慣習法
- ウ. 憲法
- エ. 会社法
- オ. 判例法

問題2. 次の文章を読んで、以下の設問に答えよ。

企業は、生産活動を担う ㉠経済主体 である。そのうち、(①) に基づいて設立される企業を会社といい、㉡会社には株式会社、合名会社、合資会社、合同会社の4種類がある。

会社のなかでもっとも多いのは株式会社で、株式会社は株式を発行して資金を集めて事業を展開する。証券取引所が定める一定の基準を満たした会社は、株式を(②)して市場で売買できるようになり、効率的な資金調達が可能となる。市場での株式は投資家の間で売買されるが、会社や銀行が取得して(③)を行う場合もある。その結果、異業種に進出して(④)となる会社も現れている。

株式の所有者は株主といい、株式会社の所有者でもある。そのため、会社の利潤を出資額に応じて(⑤)として受け取ることができるとともに、会社の意思決定における議決権も有している。会社の意思決定のなかには、業務執行を担い責任を負う(⑥)の選出も含まれており、㉢一般的に経営は委託されている。

ところが、不祥事が相次ぎ、経営者の行動が株主の利益に反しないようにチェックする(⑦)の強化が求められている。そのため、㉣経営内容に関する情報公開の適正化などが取り組まれている。また、社会に及ぼす影響にも配慮する必要があり、(⑧)の徹底に加えて、全ての㉤利害関係者に(⑨)を果たすことも問われている。

問1. 空欄(①)から(⑨)に入る最も適切な語句を以下の語群から選び、記号で答えよ。ただし、各語句は1回のみしか使用できない。

【語群】

- | | | | |
|-----------------|--------|-------------|----------------|
| a. コンプライアンス | b. 出資金 | c. コングロマリット | d. ユニコーン企業 |
| e. フィランソロピー | f. M&M | g. 会社法 | h. 配当 |
| i. M&A | j. 商法 | k. CSR | l. インフラストラクチャー |
| m. コーポレート・ガバナンス | n. 取締役 | o. 上場 | p. 理事 |

問2. 下線部㉠について、経済主体に関する記述として最も適切なものを以下から選び、記号で答えよ。

- ア. 家計は企業や政府に賃金、利子、地代を提供している。
- イ. 家計が得た所得から政府に納める租税などを引いたものを貯蓄という。
- ウ. 企業は家計や政府に財・サービスを提供している。
- エ. 企業の売上高は利潤から生産するための費用を引いたものである。
- オ. 政府は企業に社会保障給付費を支払っている。

問3. 下線部㉑について、以下の設問に答えよ。

- (1) 負債があつて倒産しても、株主・社員の個人的財産を抛出しなくてよい会社があるが、この個人的財産を抛出しなくてよいことを何というかを答えよ。
- (2) 下線部にある4種類の会社のうち、個人的財産を抛出しなくてよい制度を有している会社を全て答えよ。

問4. 下線部㉒について、会社の所有者と経営者が異なることを何というかを答えよ。

問5. 下線部㉓について、経営内容の情報公開をカタカナで何というかを答えよ。

問6. 下線部㉔について、利害関係者をカタカナで何というかを答えよ。

問題3. 次の文章を読んで、以下の設問に答えよ。

1961年に農業基本法が施行されて以降、2015年までに農業（①）人口は約7分の1に、農家経営体数は約4分の1に減少した。耕地面積は約3分の2への減少に止まったことから、農家経営体当たりの面積規模はおよそ1haから2haへと拡大し、離農した跡地の多くは規模拡大に使用された。しかし過去1年以上耕作されず、今後耕作される見込みもない耕作放棄地は、総耕地面積の10%を超えている。この面積比率は山林や傾斜地が多く都市部から遠隔地にある（②）では、作業効率を高めることが難しく、20%に達している。

日本の2021年度の（③）は生産額ベースでは63%、カロリーベースでは38%と低い。この値が低い理由の一つには加工や消費の過程で捨てられた食品ロスが2018年度で約600万トン（農林水産省推計による）に及ぶことを忘れてはならない。この重量は2020年に国内で生産された米815万トンの74%に及んでいる。私たちは食料の多くを外国に依存し、かつ多くを捨てる生活をしている。

この生活スタイルは諸外国との交渉で進められた貿易自由化の結果でもあり、これはより安く多様な食品を購入できるメリットを国民にもたらしている。しかし大規模で機械化された輸出国からの農産物には例えば農薬をかけても枯れないように（④）された品種が高い比率で使われている場合がある。また輸送のためには多くの化石エネルギーを使用しCO₂を排出し、この環境への負荷を食料の輸送量と輸送距離で示す指標である（⑤）を高めている。私たちの身体と地球環境を蝕む危険性を高めている。

農業は一つの産業であることから、国際的な経済競争の中でより安く、品質の高い食料の生産を追求することが求められる。と同時に農業は⑥国民の農地を維持して食料の（⑥）供給を保障し、生命を育み、生態系を作り生物多様性を維持し、景観を作りやすらぎを与え、水資源をコントロールする機能を持つ。これらの機能は無償で地域住民に提供されることが多く、輸入することができない。このことは農業を競争にさらすのではなく保護すべきものである根拠ともなっている。

農業が提供する機能の価値を重視して、⑦学校給食に地元の野菜を取り入れたり、見知った近隣の生産者が作った農産物を選択したり、市民農園や庭で農産物を生産するなど、近くで取れた農産物を優先的に消費する考えも見直されてきている。

私たち一人一人の生活スタイルがどのようにあるべきかを考え実践していくことが求められる。

問1. 空欄 (①) から (⑥) に入る最も適切な語句を以下の語群から選び、記号で答えよ。ただし、各語句は1回のみしか使用できない。

【語群】

- | | | | |
|--------------|------------|----------|----------|
| a. 品種選抜 | b. 遺伝子組み換え | c. 食料供給率 | d. 山岳地域 |
| e. フード-マイレージ | f. 雇用 | g. 中山間地域 | h. 安定 |
| i. 就業 | j. 食料自給率 | k. 大量 | l. フードロス |

問2. 下線部㉔について、これらの農業や農村の機能を何というか。もっとも適切な語句を答えよ。

問3. 下線部㉕について、この考えを何というか。もっとも適切な語句を答えよ。